高体連主催大会におけるユニフォーム規定について

(公財)全国高体連バレーボール専門部競技委員会（令和５年１月制定）

□ 内 兵庫県高体連バレーボール部競技委員会　補足

１．ユニフォーム

⑴ ユニフォーム

①ユニフォームとはゲームシャツ、ゲームパンツ、ソックスを指す。

②ユニフォームは配色やデザインが統一されていなければならない。(リベロプレーヤーを除く)

③チームは、カラーの異なった 2 種類のユニフォーム(ゲームシャツ・ゲームパンツ)を用意することが望ましい。

④リベロプレーヤーはチームの他の競技者とはっきりと区別できる対照的な色のユニフォーム(少なくともゲームシャツだけは)を着用しなければならない。(左右対称とか上下対称ということではなく、はっきりと区別できるデザインであること。リベロが２名の場合、リベロはチームの他の競技者と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。

試合中、審判員、記録員が一目でリベロプレーヤーであると分かるジャージ（シャツ）を着用させてください。以下のようなユニフォームは避けてください。

・同系色のユニフォーム

例）黒系と青系、黒系とグレー系、白系と黄系の組合せ など

・2 色以上を配色し、それぞれが２／３を超えない範囲で色を反転させたユニフォーム

例）前面と背面で色が逆、 胸と袖の色が逆 など

＊必ずしも反転が必要なわけではありません。

＊審判員にとって見分けがつかないと判断すると、リベロビブスの着用を命ずる場合があります。

⑵ゲームシャツ・ゲームパンツ

①ゲームシャツおよびゲームパンツは色、デザインが統一されていること。

②ゲームシャツは半袖、長袖、ノースリーブが混在していてもよい。

③ゲームシャツの裾については、ゲームパンツに入る形状のみとする。

ナショナルチームやＶリーグ等で着用している「出す」タイプのシャツは着用しても構いませんが、試合中、シャツは必ず入れてください。出ていれば、審判員からの指導の対象となります。頻繁に指導されると、遅延行為として制裁の対象となる場合もあります。

⑶ソックス

①色および長さが統一していること。

上記のとおり、ソックスもユニフォームに含まれます。チームで統一してください。ただし、ワンポイントのブランド名は問いません。また、くるぶしが見えるようなショートソックスの着用も認めますが、必ずチームで統一して下さい。

⑷トレーニングウェアの着用

①気温が規定を下回る場合には、主審の許可を得て、全員が統一したデザインで競技者番号のついているものに限り着用することが出来る。

２．競技者番号

⑴ユニフォーム(ゲームシャツ)には、競技者番号がユニフォームとはっきりと区別できる対照的な色で、明確に表示されていなければならない。

⑵競技者番号は１～20 番までとする。ただし、やむを得ない場合は１～99 番まで認める。

⑶競技者番号のサイズは、次の通りとする。

	高さ	字幅
①シャツ　胸部・中央	15cm 以上	2cm 以上
②シャツ　背部・中央	20cm 以上	2cm 以上

⑷ゲームパンツ前面右下に、高さ４～6cm、字幅１cm 以上の競技者番号を付けてもよいが、全員がそろっていなければならない。

背番号もプレー中、一目でわかる書体、配色にしてください。以下のようなものは避けてください。
・ユニフォームと同系色
　例）白のユニフォームに薄い黄色 等
・ユニフォームと同色・同系色で別の色で縁取り
　例）黒のユニフォームに黒の番号で白でふちどり
　　＊背番号も見にくいと、記録等のミスを引き起こす原因になります。

３．チームキャプテン

⑴チームキャプテンは、胸のナンバーの下に長さ 8cm、幅 2cm のマークをゲームシャツと異なった色で付けていなければならない。

試合毎の登録で、チームキャプテンが登録メンバーから離れる場合は、必ず別の選手をチームキャプテンに指名して、キャプテンマークを付けてください。番号の変更は認められません。

４．チームネーム

⑴ゲームシャツの胸部もしくは背部に学校名または学校略称を付けなければならない。
①学校略称は正式な校名が明確にわかるものとする。
②校章や学校公式ロゴを付けてもよい。ただし、学校で規定されていないチーム独自のマークなどについてはこれを認めない。

⑵ゲームシャツに所属する都道府県名を付けてもよい。ただし、文字のサイズは学校名または校名略称よりも小さくすることとする。

⑶ゲーパンツに校名を入れる場合には⑴の規定に準じる。

都道府県名について「兵庫県」「兵庫」「HYOGO」県章等をつけても構いません。場所は問われませんが、サイズに注意してください。

５．マニュファクチャーロゴ

⑴公益財団法人日本バレーボール協会(以下 JVA 主催大会においては JVA のユニフォーム規定に従うこととする。

６．その他の表示

⑴ユニフォームには上記２～５以外表示はつけてはならない。

選手個人の名前、チームの愛称等、ユニフォームに付けることは認められません。 （ユニフォームメーカーのブランド名[アシックス、ミズノ等]を除く）

７．トレーニングウェア

⑴トレーニングウェアは全員が統一されていることが望ましい。

⑵トレーニングウェアには学校名、選手番号を付けることができる。

兵庫県高体連では規制していません。

８．アンダーウェア等について

⑴アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。

⑵医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険ある場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、 規制されない。

⑶腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

９．チーム役員の服装

⑴全国高体連が主催する大会におけるチーム役員の服装については以下の通り規定する。プロック大会ならびに都道府県大会における本規定の適用範囲については主催者の判断とする。

⑵チーム役員は、ジャケットを着用するか、チームで統一された服装でなければならない。

⑶監督がジャケットを着用し、その他のチーム役員が統一された服装であれば許可される。

⑷統一された服装であっても　T シャツ等の襟の無いものや、短パン、ハーフパンツは許可されない。

兵庫県大会では、チーム役員の服装の統一は、規制していません。ただし、⑷に記された服装を遵守してください。